

2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年2月10日

上場会社名 株式会社ジーテクト 上場取引所 東
 コード番号 5970 URL <https://www.g-tekt.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 高尾 直宏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 吉沢 勲 TEL 048-646-3400
 四半期報告書提出予定日 2020年2月10日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	176,294	△6.4	7,472	△38.3	7,835	△36.1	4,999	△37.6
2019年3月期第3四半期	188,256	17.0	12,117	18.7	12,258	11.1	8,015	13.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 4,434百万円 (△18.7%) 2019年3月期第3四半期 5,453百万円 (△45.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	116.60	—
2019年3月期第3四半期	185.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	231,881	138,344	54.5
2019年3月期	225,296	133,480	53.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 126,419百万円 2019年3月期 121,516百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	22.00	—	24.00	46.00
2020年3月期	—	24.00	—		
2020年3月期（予想）				24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	241,000	△5.7	11,400	△32.2	11,500	△34.0	7,800	△25.5	181.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

（注）詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | ：有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | ：無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | ：無 |
| ④ 修正再表示 | ：無 |

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	43,931,260株	2019年3月期	43,931,260株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	1,000,120株	2019年3月期	1,119,022株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	42,875,254株	2019年3月期3Q	43,152,007株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・四半期決算補足説明資料については、当社IR情報サイト（URL <https://www.g-tekt.jp/ir/index.html>）を併せてご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(会計上の見積りの変更)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績については、新規受注の拡大がありましたが、得意先の生産台数の減少や機種構成差により量産売上が減少したことに加え、型設備売上の減少等により、売上高は176,294百万円（前年同期比6.4%減）となりました。利益につきましては、減産及び型設備売上の減少の影響等により、営業利益は7,472百万円（前年同期比38.3%減）となりました。経常利益は、7,835百万円（前年同期比36.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、4,999百万円（前年同期比37.6%減）となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

① 日本

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	44,876	39,398	△5,478	△12.2%
営業利益	1,626	162	△1,463	△90.0%

売上高は、新型車種の量産開始の遅れや型設備売上の減少等により、39,398百万円（前年同期比12.2%減）となりました。営業利益は、162百万円（前年同期比90.0%減）となりました。

② 北米

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	66,922	61,069	△5,852	△8.7%
営業利益	1,297	△1,071	△2,369	-

売上高は、セダン系車種の不振や型設備売上の減少等により、61,069百万円（前年同期比8.7%減）となりました。営業利益は、製造原価が高止まっていることに加え、型設備売上の減少の影響等により、△1,071百万円（前年同期は1,297百万円の利益）となりました。

③ 欧州

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	14,024	15,237	1,213	8.7%
営業利益	1,636	2,240	603	36.9%

売上高は、新規受注の生産が拡大し、量産売上が増加したこと等により、15,237百万円（前年同期比8.7%増）となりました。営業利益は、増収効果等により、2,240百万円（前年同期比36.9%増）となりました。

④ アジア

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	30,712	26,165	△4,546	△14.8%
営業利益	3,609	1,878	△1,730	△47.9%

売上高は、新規受注が拡大した一方、自動車販売の悪化による量産売上の減少等により、26,165百万円（前年同期比14.8%減）となりました。営業利益は、量産売上の減少の影響等により、1,878百万円（前年同期比47.9%減）となりました。

⑤ 中国

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	35,856	38,126	2,270	6.3%
営業利益	3,759	4,293	534	14.2%

売上高は、量産売上の増加等により、38,126百万円（前年同期比6.3%増）となりました。営業利益は、増収効果等により、4,293百万円（前年同期比14.2%増）となりました。

⑥ 南米

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	5,531	6,411	879	15.9%
営業利益	281	211	△69	△24.8%

売上高は、新規受注拡大による量産売上及び型設備売上の増加等により、6,411百万円（前年同期比15.9%増）となりました。営業利益は、労務関連費用の増加等により、211百万円（前年同期比24.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より6,585百万円増加し、231,881百万円となりました。これは主に、建物及び構築物、機械装置及び運搬具の増加によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末より1,721百万円増加し、93,537百万円となりました。これは主に、長期借入金の増加によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末より4,864百万円増加し、138,344百万円となりました。これは主に、利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルスの感染拡大が当社の操業に影響を及ぼしておりますが、現時点で影響額等を見通すことは困難なことから、2019年11月8日に公表いたしました通期業績予想を変更しておりません。今後の事業動向を踏まえ、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,147	26,684
受取手形及び売掛金	33,976	27,727
製品	1,302	1,315
仕掛品	14,239	20,091
原材料	2,484	2,651
貯蔵品	1,050	1,102
その他	5,533	5,292
流動資産合計	82,734	84,863
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	46,727	50,449
機械装置及び運搬具(純額)	33,717	36,587
工具、器具及び備品(純額)	18,445	16,707
土地	12,057	12,109
建設仮勘定	17,930	17,811
有形固定資産合計	128,878	133,666
無形固定資産	2,610	2,611
投資その他の資産		
投資有価証券	7,262	7,470
その他	3,810	3,269
投資その他の資産合計	11,073	10,739
固定資産合計	142,561	147,018
資産合計	225,296	231,881
負債の部		
流動負債		
買掛金	22,691	19,553
短期借入金	20,730	19,647
1年内返済予定の長期借入金	6,028	7,715
未払金	8,716	6,688
未払法人税等	884	1,407
賞与引当金	1,124	556
その他	5,854	6,447
流動負債合計	66,030	62,016
固定負債		
長期借入金	18,542	24,298
退職給付に係る負債	1,558	1,758
役員株式給付引当金	407	295
その他	5,276	5,168
固定負債合計	25,785	31,521
負債合計	91,816	93,537

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,656	4,656
資本剰余金	23,657	23,657
利益剰余金	87,616	91,798
自己株式	△1,943	△1,772
株主資本合計	113,987	118,340
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	851	941
為替換算調整勘定	6,790	7,224
退職給付に係る調整累計額	△113	△87
その他の包括利益累計額合計	7,528	8,079
非支配株主持分	11,964	11,924
純資産合計	133,480	138,344
負債純資産合計	225,296	231,881

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	188,256	176,294
売上原価	165,305	158,616
売上総利益	22,950	17,678
販売費及び一般管理費	10,833	10,206
営業利益	12,117	7,472
営業外収益		
受取利息	229	368
受取配当金	100	113
持分法による投資利益	—	114
助成金収入	157	180
その他	299	285
営業外収益合計	787	1,062
営業外費用		
支払利息	544	447
為替差損	3	134
持分法による投資損失	62	—
その他	36	117
営業外費用合計	646	699
経常利益	12,258	7,835
特別利益		
固定資産売却益	23	22
特別利益合計	23	22
特別損失		
固定資産売却損	1	1
特別損失合計	1	1
税金等調整前四半期純利益	12,280	7,856
法人税等	3,712	3,054
四半期純利益	8,568	4,802
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	553	△196
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,015	4,999

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	8,568	4,802
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△666	89
繰延ヘッジ損益	△62	—
為替換算調整勘定	△2,354	△436
退職給付に係る調整額	9	26
持分法適用会社に対する持分相当額	△40	△47
その他の包括利益合計	△3,114	△368
四半期包括利益	5,453	4,434
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,674	4,395
非支配株主に係る四半期包括利益	779	38

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(2018年4月1日至2018年12月31日)

当社は、2018年5月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式500,000株の取得を行いました。また、2018年8月9日開催の取締役会決議に基づき、業績連動型株式報酬制度の追加信託として、信託名義で360,000株を取得し、自己株式として計上しました。この結果、当第3四半期連結累計期間において自己株式が1,636百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,943百万円となっております。

当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

(連結子会社の事業年度等に関する事項の変更)

従来、連結子会社の四半期会計期間の末日と四半期連結決算日との間に3か月を超えない差異がある場合においては、当該連結子会社の当該四半期会計期間に係る四半期財務諸表を基礎として当該期間に対応する四半期連結財務諸表を作成し、当該四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については必要な調整を行っていましたが、より適切な経営情報の把握及び四半期連結財務諸表の開示を行うため、第1四半期連結会計期間より、四半期連結決算日に仮決算を行う方法に変更しております。

この変更に伴い、当第3四半期連結累計期間は、2019年4月1日から2019年12月31日までの9か月間を連結しております。

なお、当該連結子会社の2019年1月1日から2019年3月31日までの損益については、利益剰余金の増減として調整しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(IFRS16号リースの適用)

当社グループは、第1四半期連結会計期間の期首より、日本基準を採用する当社及び米国基準を適用する子会社を除き、IFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、リースの借手は原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。

なお、本基準の適用による当社グループの財政状態及び経営成績に与える影響は軽微であります。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	36,965	66,463	13,765	30,615	34,913	5,531	188,256
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,911	458	258	96	942	0	9,667
計	44,876	66,922	14,024	30,712	35,856	5,531	197,923
セグメント利益	1,626	1,297	1,636	3,609	3,759	281	12,211

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	12,211
セグメント間取引消去等	△93
四半期連結損益計算書の営業利益	12,117

II 当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	31,854	60,656	15,004	26,130	36,237	6,411	176,294
セグメント間の内部売上高又は振替高	7,544	412	233	35	1,889	—	10,115
計	39,398	61,069	15,237	26,165	38,126	6,411	186,409
セグメント利益又は損失(△)	162	△1,071	2,240	1,878	4,293	211	7,715

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,715
セグメント間取引消去等	△243
四半期連結損益計算書の営業利益	7,472